

チケットのお求め方法

発売初日は10:00から電話とインターネットで受付し、
窓口販売は翌日からとなります。

電話予約 三鷹市芸術文化センター Tel: 0422-47-5122 (10:00-19:00)

窓口販売 販売場所: 芸術文化センター / 三鷹市公会堂 (さんさん館) / 美術ギャラリー
受付時間 10:00-19:00 休館日 月曜日 (月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)
*美術ギャラリー臨時休館日 2/15 (木)、3/6 (火) ~ 11 (日)、13 (火) ~ 18 (日)

インターネット予約 (要事前登録)

パソコン <https://mitaka-art.jp/ticket> 携帯 <https://mitaka-art.jp/ticket-m> (座席自動採番)

ご予約後、チケット代金の郵便振込ができます

口座番号 (ゆうちょ銀行) 00190-5-569156 加入者名 三鷹市芸術文化センター
*備え付けの「払込取扱票」をご利用の上、通信欄に(予約番号)をご記入ください。*振込手数料はお客様のご負担になります。
*普通郵便の場合82円、簡易書留ご希望の場合392円を加算してお振り込みください。*お振り込み後、10日程度でチケットをお届けします。

MARCL (マークル) 会員募集中!! 年会費 2,000円

会員特典: チケットの優先予約・割引 (1公演2枚まで)、ポイントの還元 (ご利用額の5%)、
情報誌の送付、チケットの無料送付 (口座会員のみ)、レストランの割引

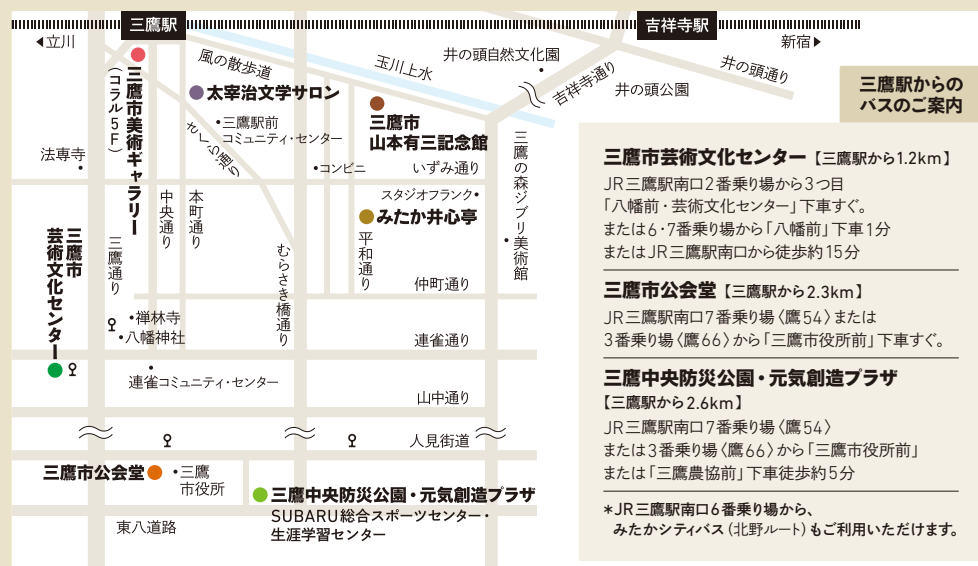
財団主催のチケットまたは半券で、三鷹駅周辺等のパートナーショップの特典が受けられます!

講座申込システム <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp/>

スポーツ教室や市民大学、生涯学習講座などをインターネットからお申し込みできます。



公演事業では、特に表示のない場合、未就学児のご入場をお断りしています。
このマークがついている公演には託児サービスがあります。 料金: 500円 定員: 10名
対象: 1歳~未就学児 お申し込み: 各公演の2週間前までに芸術文化センターへ (先着順)



発行 公益財団法人 三鷹市スポーツと文化財団

〒181-0012 三鷹市上連雀 6-12-14 三鷹市芸術文化センター内 <http://mitaka-sportsandculture.or.jp/>

2018.1.10
designed by Kentaro Kato, Fumiki Tomioka

January 2018

公益財団法人
三鷹市スポーツと文化財団
情報誌 [マークルプラス]

MARCL+ 139

音楽・演劇・美術・文芸・スポーツ・生涯学習

Pick up

柳家花緑 / 瀧川鯉昇 P3
みたかジュニア・オーケストラ P15

Workshop

音楽のとびら P14
ワッてびっくり! くす玉祭り P15

Music

ザ・クラリノッツ P11
オーケストラ・リベラ・クラシカ P12
風のホールでピアノを弾こう! P13

Theater

東西狂言の会 P1
柳家小三治 P4
柳亭市馬 P4
桃月庵白酒・三遊亭兼好 二人会 P5
桂 宮治・神田松之丞 二人会 P5
寄席井心亭 P6
CINEMA SPECIAL 三回忌・原節子 P7
劇団 CHAiroiPLIN P9

Literature

協働企画展「太宰と美佐子」 P16
太宰治作品朗読会 P16

Sports

脳トレ教室 P17
初心者ウォーキング教室 P17

Lifelong Learning

オーケストラを聴いてみよう! P18
ミュージカルソングを歌おう! P19
愛され続ける歌舞伎・文楽の世界 P19
親子で一緒に! 幼児リトミック P20
季節を感じる旬のレシピ P20



「文荷」(写真上) / 「磁石」(下)

東西狂言の会

5月3日 (木・祝) 14:30開演
三鷹市公会堂 光のホール

Theater P1



公益財団法人 三鷹市スポーツと文化財団

東西狂言の会

関東の野村家、関西の茂山家の共演で、
その至芸を、お楽しみいただく東西狂言の会。
立夏の風が清々しき頃、
狂言の醍醐味を、ご堪能ください。

5月3日(木・祝) 14:30開演 予約1回 4枚まで

チケット発売日 会員1月28日(日) / 一般1月31日(水)

全席指定  **託児あり** *未就学児は入場できません。

会員3,600円 / 一般4,000円 / 高校生以下2,000円

西
東

*写真の演者は
茂山千作師です

磁石 [じしゃく]

遠江(とおとうみ)の国の田舎者が上京する途中、近江の国の大津松本の市を見物していると、すっぱ(いたずら者)が言葉巧みに近づいてきて、田舎者を定宿に連れ込む。実はこの宿の主人は人買いで、すっぱから田舎者を買う約束をする。この話を盗み聞きした田舎者は、先回りして金を受け取り逃げ去る。あわてて追いかけたすっぱが太刀を抜いて振り上げると、田舎者は機転を利かせて、自分は磁石の精だと名乗り、大口を開けて太刀を飲み込もうとする。驚いたすっぱは…。

中世の時代のバイタリティを感じさせる、いかにも狂言らしい荒唐無稽なお話です。

文荷

太郎冠者 野村 万作

次郎冠者 高野 和憲

磁石

すっぱ 茂山あきら

田舎者 茂山 童司
宿の亭主 丸石 やすし

無布施経

僧 野村 萬斎

施主 深田 博治

解説 高野 和憲

— 休憩 十分 —

文荷 [ふみにない]

太郎冠者と次郎冠者は、主人から恋文を届けるよう命じられる。文を持ちたくない二人は、道々文を押し付け合うが、やむなく竹竿に結んで二人で担ぐことにする。なぜか文が重く感じられるので、能「恋重荷」の一節を思い出し、謡いながら運んでいく。手紙の中身が気になって仕方がない二人は、とうとう文を開いて読んでしまうのだが…。

能「恋重荷」のパロディになっている作品です。登場人物のやり取りの面白さに加え、謡曲を取り込んだ興味あふれる内容になっています。

無布施経 [ふせないきょう]

毎月きまってある檀家へ祈祷にやってくる僧。無事に勤めをすませ施主に別れを告げるが、今日に限っていつももらはずのお布施が出てこない。毎月こうなるとは大変と、僧は再三戻っては、雑談や説法にこと寄せてそれとなく催促するのだが、施主は一向に気づく様子がない。僧は最後に苦肉の策を思いつき…。

人間なら誰でも持つ心のゆれが、シテの独演によってユーモラスに、一抹の哀愁をもって描かれるところに、現代性が感じられます。施主とのやり取りに思わず微笑が浮かぶ佳作です。

*本公演は、発売初日に限り購入枚数制限があります。
詳しくは、P6をご覧ください。

狂言舞台の配置と客席図、および、客席からの舞台の見え方(写真)を、財団ウェブサイトの「東西狂言の会」のページに掲載しております。

藪の櫓も、ほころびほどに

おたにかみ選手、花緑の落語

やなぎや かるく

柳家花緑 独演会

落語への愛に満ち溢れた、明るく、暖かな高座。
それが、柳家花緑さんの高座の、何よりの魅力です。
まだ蕾の桜も、思わずほころんでしまうほどの、
温かさに満ちた花緑さんの高座を、お楽しみください。

チケット
発売中!

3月17日(土) 夜の部 18:00 開演 *昼の部 完全売

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員 2,700円 / 一般 3,000円
学生 2,000円 / 高校生以下 1,000円

*演目は、公演当日に花緑さんがお決めになりますので、
昼の部と夜の部が同じ演目になるかもしれませんし、違う演目になるかもしれません。なにとぞご了承ください。



橘並木に、誘ひ誘われ

語りについに、柳家山三治

やなぎや こまじ

柳家山三治 独演会

嘶に、まくらに、まさに円熟の語り口で、
満場を大いに沸かせる、柳家山三治師匠。
桜も満開の、うらかな春の屋下がり、
山三治師匠の落語を、たっぷりとお楽しみください。

4月1日(日) 14:00 開演

お1人様 4枚まで

チケット発売日 会員 1月21日(日) / 一般 1月25日(木)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員 3,150円 / 一般 3,500円



©山田雅子

開演 18:00
番組
柳家山三治
柳家山三治
柳家山三治

とほけに語り、こぼれる笑顔!

春を呼びます、鯉昇の落語!

たきがわりしょう

瀧山鯉昇 独演会

他の落語家では決して味わえぬ、飄々とした語り口から、
まさに“ぼそつ”と零れ落ちる“無敵のおとぼけ”。
一度聴いたらもう病み付き、癖にならずにはいられない、
鯉昇師匠の落語で大笑いして、
笑顔満開と参りましょう。

チケット
発売中!

3月18日(日) 14:00 開演

全席指定 託児あり

会員 2,700円 / 一般 3,000円
学生 2,000円 / 高校生以下 1,000円

*未就学児は入場できません。



前座 瀧山どろろ
番組
瀧山鯉昇
柳家山三治
柳家山三治
柳家山三治



撮影：御堂義孝

暖かな春の、陽射しのごとく

心つつみこむ、市馬の落語

りゅうてい いちば

柳亭市馬 独演会

通を喰らせつつ、落語は初めてという方にもお勧めしたい、淀みなき語り口。
まさに、暖かな春の陽射しのごとく、お客さまの心を大きく包み込む、
柳亭市馬師匠の懐の広い落語を、どうぞごゆっくりお楽しみください。

4月14日(土) 14:00 開演

予約1回 4枚まで

チケット発売日 会員 1月21日(日) / 一般 1月25日(木)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員 2,700円 / 一般 3,000円
学生 2,000円 / 高校生以下 1,000円

*本公演は、発売初日に限り購入枚数制限があります。詳しくは、P6をご覧ください。

演目『盃の殿様』他一席



利益の発生するチケットの
転売を禁止いたします

インターネットオークションや金券ショップ等における、利益の発生する
チケットの転売は、いかなる理由においても固くお断りいたします。

お1人様 4枚まで

お1人様あたりの購入枚数制限について

このマークの公演は、4枚までのご購入は可能ですが、
同一のお客様が5枚以上はご購入できませんのでご了承ください。



味は二人が、語りで魅せる
白酒と兼好、揃い踏み

予約1回 4枚まで

今、まさに乗りに乗る実力派の二人が、今年も、三鷹で競演です。
力みの無い語り口から、時折こぼれ落ちる毒が堪らない桃月庵白酒と、
鋭い観察眼で世相を捉え、鮮やかな口跡で観客を魅了する三遊亭兼好。
味な語りで聴かせる、両雄揃い踏みの二人会、ご期待ください！



走り続ける、それだけの道
火花を散らす、活きの良さ

予約1回 4枚まで

落語と講談の“今”を、全力で疾走し続ける二人が、再び相まみえます。もはや、その勢いは誰にも止められない、落語界の超新星! 桂宮治! 講談の大地を一心に切り開く、不世出のフロンティア! 神田松之丞! 落語と講談、それぞれの持ち味全開の、若き精鋭の二人会! 今見逃さない!



チケット発売日 会員4月10日(火) / 一般4月11日(水)

※寄席井心亭では電話とインターネット(パソコン・携帯)での
発売枚数の割合を50%ずつとさせていただきます。(会員発売日は各45枚ずつとなります)

このマークの公演は発売初日に限り、1回の電話（またはインターネット）での購入可能枚数に制限がございます。制限枚数以上をご希望の場合は、再度電話をいただく（インターネットでは初期画面から操作を行う）必要がございますのでご了承ください。

●春風亭一之輔 古今亭文菊 二人会	6月10日(日) 14:00	三鷹市芸術文化センター 星のホール
●柳家さん喬 独演会	6月23日(土) 14:00/18:00	三鷹市芸術文化センター 星のホール
●古今亭菊の丞 独演会	7月14日(土) 14:00	三鷹市芸術文化センター 星のホール
●林家たい平のこども寄席	7月15日(日) 未就学児の回 11:00 / 小学生以上の回 14:00	星のホール

ほか

みたか井心亭

寄席井心亭

毎回必ず独演会

落語

5

芸術文化センター 星のホール

CINEMA SPECIAL

三回忌・原節子

「麦秋」©1951松竹株式会社

各回2本立て / 昼夜入替制

1本目と2本目の間に、約30分間の休憩あり

全公演 昼の部 11:00 / 夜の部 16:00 上映開始 *未就学児は入場できません。

全席指定 各回 会員900円 / 一般1,000円 / 学生800円

特別協力：東京国立近代美術館フィルムセンター 協力：東宝株式会社、松竹株式会社、日活株式会社

平成二十七年九月五日。

多くの人々の、女優・原節子への再会の願いを叶えること無く、一人の女性として、会田昌江は、静かに、その生涯を閉じる。

享年、九十五歳。

それはまるで、ただの一度も引退の言葉を口にする事なく、四十二歳の若さで銀幕を去った、あの時のように。静かに。

三回忌、原節子。

もう一度、会いたい。

【原 節子】

1920年(大正9年)6月17日、神奈川県横浜市保土ヶ谷町(現在の横浜市保土ヶ谷区)に生まれる。本名、会田昌江。1935年(昭和10年)8月、15歳の時に、田口哲監督作品『ためらふ勿れ若人よ』でデビュー。その映画での役名「節子」をもとに、当時の撮影所長が「原 節子」の芸名をつけ、以後、スタッフからは「お節ちゃん」と呼ばれる。その後、生涯で100本を超える映画に出演したが、1962年(昭和37年)11月に封切られた稲垣浩監督作品『忠臣蔵 花の巻、雪の巻』を最後に、42歳の若さで銀幕から去り、以後、表舞台に出ることは一切無かった。2015年(平成27年)9月5日死去。享年95歳。

【お客さまへ】

上映に際しましては、試写を行うなど最善を尽くしておりますが、製作年数が古いため、フィルムの状態(映像・音声等)が悪い場合がございます。ご了承のうえ、ご覧いただきますよう、何卒よろしく申し上げます。

	分数	昼の部	夜の部
驟雨	90	11:00-12:30	16:00-17:30
東京物語	135	13:05-15:20	18:05-20:20

夜の部発売中
*昼の部完売

1月27日(土)



©1956 東宝株式会社

『驟雨』(東宝 / 1956年 / 90分 / 白黒 / 35mm)

監督：成瀬巳喜男 原作：岸田國士 脚本：水木洋子
出演：原 節子、佐野周二、香川京子、小林桂樹、加東大介、中北千枝子

岸田國士が大正末期に発表した数篇の戯曲を、水木洋子が一篇のシナリオとして再構築。昭和30年前後の、東京の郊外に住む若きサラリーマン夫婦の生活に置き換えられたそのシナリオを、成瀬監督は鮮やかな手腕で、時に軽妙に、時にユーモアを交え、描いていく。その成瀬演出のもと、すでに倦怠期を迎えた妻の姿を、原節子が自然な演技でみせる。

原節子の、そして、小津安二郎監督の、まごうことなき代表作にして、日本映画が世界に誇る金字塔。



©1953 松竹株式会社

『東京物語』(松竹大船 / 1953年 / 135分 / 白黒 / 35mm)

監督：小津安二郎 脚本：野田高梧、小津安二郎
出演：原 節子、笠 智衆、東山千榮子、杉村春子、山村 聡、三宅邦子

久方ぶりに尾道から上京してきた年老いた両親を、東京に暮らす息子や娘たちは温かく迎える。しかし、言葉では歓待しつつも、皆それぞれに仕事に追われる中、互いに両親の世話を押し付けあってしまう。やがてその気配を察し、寂しさを禁じ得ない老夫婦だったが、そんな時、寄り添い続けてくれたのは、戦死した次男の嫁(原) だけであった……。

2月17日(土)

チケット発売日 会員1月25日(木) / 一般1月26日(金)

	分数	昼の部	夜の部
女であること	100	11:00-12:40	16:00-17:40
智恵子抄	98	13:15-14:51	18:05-19:53

鬼才・川島雄三監督作品に、原節子が唯一出演した、川端康成原作の佳作



©1958 東宝株式会社

『女であること』(東映映画 / 1958年 / 100分 / 白黒 / 35mm)

監督：川島雄三 原作：川端康成 脚本：田中澄江、井出俊郎、川島雄三
出演：原 節子、森 雅之、久我美子、香川京子、三橋達也、石浜 朗

弁護士の狭山(森)と妻の市子(原)は、狭山が弁護を担当する受刑者の娘・妙子(香川)を氣にかけ、自宅に住まわせて面倒をみていた。そこへ、市子の学生時代の友人の娘・さかえ(久我)が家出をして来て、居候を決め込んでしまう。自由奔放で勝ち気なさかえは、自らと違って慎み深い妙子のほうが市子の信頼が厚い事に嫉妬し、ついには……。

高村光太郎の詩集を原作に、原節子が「智恵子」の生涯を、一心に演じ切る、会心の一作。



©1957 東宝株式会社

『智恵子抄』(東宝 / 1957年 / 98分 / 白黒 / 35mm)

監督：熊谷久虎 原作：高村光太郎 脚本：八住利雄
出演：原 節子、山村 聡、柳 永二郎、三好栄子、津山路子、太刀川洋一

高村光太郎が、愛妻・智恵子への想いを詠み、1941年に出版された詩集を原作に、原の義兄である熊谷久虎監督が映画化。洗練とした娘だった智恵子(原)は、光太郎(山村)との暮らしの中で、自らの絵筆への絶望感に加え、実家の破産なども重なり、次第に心身ともに衰弱が激しくなっていく。その悲しきまでの智恵子の姿を、原節子が一心に演じ切る。

3月10日(土)

チケット発売日 会員2月15日(木) / 一般2月16日(金)

	分数	昼の部	夜の部
娘・妻・母	122	11:00-13:02	16:00-18:02
秋日和	128	13:30-15:38	18:30-20:38

原節子と高峰秀子が十五年ぶりに共演した、現代にも通じる、家族の物語。



©1960 東宝株式会社

『娘・妻・母』(東宝 / 1960年 / 122分 / カラー / 35mm)

監督：成瀬巳喜男 脚本：井手俊郎、松山善三
出演：原 節子、高峰秀子、三益愛子、森 雅之、団 令子、淡路恵子

結婚後、親と同居するの可否か。年老いてきた親を、子供たちが面倒をみるの可否か。自らの老後に備えて、利殖に手を出すの可否か。情にほだされて、近親の金の無心に応えるの可否か……。当時の東宝オールスターと呼べる豪華出演陣を、成瀬監督が手際よく演出し、現代にも通じる“古くて新しい問題”を、時に鋭く、時にユーモラスに描いていく。

「母と娘」の物語の中で、原節子の静かな笑顔が、見事な余韻を残していく。



©1960 松竹株式会社

『秋日和』(松竹 / 1960年 / 128分 / カラー / 35mm)

監督：小津安二郎 原作：里見 弴 脚本：野田高梧、小津安二郎
出演：原 節子、司 葉子、岡田茉莉子、佐田啓二、佐分利 信、中村伸郎

妻と子を残し、若くして亡くなった友人の七回忌に集まった三人の男たち。積もる話の中心は、亡き彼の一粒種・アヤ子(司)の縁談話だったが、本当は皆、未亡人のまま再婚していない友人の妻・秋子(原)のこたばかり氣になっており……。小津監督が編み上げる「母と娘」の物語の中で、原節子の静かな笑顔が、見事な余韻を残していく傑作である。

予告 次号『MARCL+ 140』(4月初旬発行)にて発売の映画企画

洋画特集『世界の名優』(仮題) 5月～11月(予定)

溢れるほどの想像力で、ダンスユニットCHAiroidPLINが、太宰治をお道化で踊る!?

太宰治作品をモチーフにした演劇公演 第14回

CHAiroidPLIN ERROR ~踊る小説4~

原作：太宰 治「人間失格」「失敗園」より

「三文オペラ」
©福井理文

いつでも人は前に向かって「失敗」する。

2018年、春! 三鷹の森に、言の葉が舞い踊り出す!

過去に、『踊る小説』シリーズと銘打ち、芥川龍之介、江戸川乱歩、金裕貞など、国内外の小説をダンスにしてきたチャイロイプリングが太宰治「人間失格」×「失敗園」に挑戦!

戯けにお道化する「人間失格」! 咲くに咲けない「失敗園」! 2つの名作をモチーフに、次世代コンテンポラリーダンス界若手筆頭の、チャイロイプリングが舞えます! 乞う、ご期待!

【劇団プロフィール】

スズキ拓朗を中心に2007年に結成されたダンスカンパニー! 老若男女誰もが楽しめるエンターテインメント性を重視し! ダンスを中心にセリフ、歌、生演奏、映像、オノマトペなどをふんだんに取り入れた作風で! 「踊る戯曲」「踊るマンガ」「踊る落語」などのレパートリーを展開! ダンス×演劇の新たな可能性を大開拓中! 福岡、広島などの地方ツアー決行! 去年は韓国ソウル公演も成功させ! あまたのPV、TV、CM、舞台にも振付出演! 次世代を担うコンテンポラリーダンス界の若手筆頭! それがCHAiroidPLINです!

HP | <http://www.chairoidplin.net/>

Twitter | @chairoidplin Facebook | /chairoidplin

「三文オペラ」©福井理文

振付・構成・演出
スズキ拓朗



CHAiroidPLIN 『Error ~踊る小説4~』

出演 エリザベス・マリー、清水ゆり、ジントク、ジョディ、本山三火、田中美南、スズキ拓朗 (以上CHAiroidPLIN)、荒木亜矢子、岩坪成美、香取直登、田中博士、鳥越勇作、榎本幸良、福島 梓

4月21日(土) ~ 4月30日(月・祝) 全11公演

	4/21 (土)	22 (日)	23 (月)	24 (火)	25 (水)	26 (木)	27 (金)	28 (土)	29 (日)	30 (月・祝)
14:00		★【託】	休 館 日	☆				●	●	●
19:30	★【託】			●	●	●	●	●		

【託】...託児あり
★...早期観劇割引
☆...平日昼公演割引

チケット発売日 会員2月8日(木) / 一般2月9日(金) *未就学児は入場できません。

全席自由 (日時指定・整理番号付) 託児あり *4/21(土)、22(日)

【会員】前売2,600円・当日2,900円 【一般】前売3,000円・当日3,300円

【学生】2,000円(前売・当日とも) 【高校生以下】1,000円(前売・当日とも)

★早期観劇割引・☆平日昼公演割引の回は、各300円引き

今回の公演に寄せて、 スズキ拓朗さんからのメッセージ

太宰治を読んだことのある男性は皆「これは僕のことを書いた話だ」と口を揃えて言いたくなります。そんな不思議な普遍性を潜ませる太宰の作品たち。その中で、僕が一番心を寄せたのは太宰の持つ「花」への関心です。太宰治は花が好きだったようです。全作品中、147種の植物を使い分け、618回使っているそうです。お肉でもお魚でも鳥でもなく、花なのです。過去僕が発表してきた作品の題材は、人間ではない何かが多いです。野菜、封筒、妖怪、花。色んな題材がありました。僕もまた、人間ではないものに関心があるのです。今回は太宰治の小説「人間失格」、「失敗園」と、僕たちCHAiroidPLINが合体する大胆不敵な作品となります。皆様のご来場を、花咲く春、三鷹の森で心からお待ちしております。

【太宰治作品をモチーフにした演劇公演】

三鷹市芸術文化センターでは、三鷹ゆかりの太宰治を偲び、平成16年より「太宰治作品をモチーフにした演劇」公演を上演してまいりました。これは太宰作品(小説や戯曲)をそのまま上演する、または、太宰作品をモチーフにしながら太宰のエッセンスに溢れたオリジナル作品を作り上げるという企画で、今年で14回目となります。

●メインモチーフ作品

『人間失格』

1948年(昭和23年)3月から5月にかけて書かれ、同年、雑誌『展望』6月号から8月号に掲載された、太宰治の代表作。『展望』6月号から8月号に掲載された、同年6月13日の太宰のその後に書かれた『グッド・バイ』が、同年6月13日の太宰の入水自殺により未完に終わったことから、太宰治作品の完結作としては、最後の作品となった。

『失敗園』

1940年(昭和15年)9月発行の『東西』に発表された短編。「植物たちが小声で囁き、私はそれを速記する。その声が、事実、聞こえるのである」と記した後、とうもろこしとトマトの饒舌なる会話や、にんじんやだいこんの独白などによって構成されていく、ユーモアに満ちた作品である。



「三文オペラ」
©福井理文



「三文オペラ」
©福井理文



「三文オペラ」
©福井理文

演劇

10

芸術文化センター 星のホール

オーケストラ・リベラ・クラシカ 第41回定期演奏会

主催：オーケストラ・リベラ・クラシカ
共催：公益財団法人三鷹市スポーツと文化財団

♪ 曲目

ハイドン：交響曲第3番 ト長調 Hob.I:3
ハイドン：交響曲第102番 変ロ長調 Hob.I:102
ベートーヴェン：交響曲第8番 ヘ長調 op.93

第39回定期演奏会より
(2016年6月・風のホール)



鈴木秀美 (指揮)
©K.Miura

オーケストラ・リベラ・クラシカ (管弦楽)

6月23日(土) 15:00開演

チケット発売日 会員・一般 2月15日(木)

全席指定

会員：A席シングル4,900円 / A席複数* 1席当たり4,500円
B席シングル4,100円 / B席複数* 1席当たり4,000円
一般：A席シングル6,000円 / A席複数* 1席当たり5,500円
B席シングル5,000円 / B席複数* 1席当たり4,500円
U/U席 (ゆうゆう席) 2,000円 (中学生以上25歳以下はエリア限定・70歳以上はどのエリアでも可)
子供券 (小学生以下) 2,000円 (会員・一般・U/U席ご購入者と同伴の場合のみ)

*複数券 (同時に同じ券種を2枚以上購入の場合) の取り扱い、電話予約・窓口販売のみとさせていただきます。インターネットでのご予約はできませんので、ご注意ください。

風のホールで3回目の鈴木秀美指揮、オーケストラ・リベラ・クラシカ (OLC) 定期は全曲シンフォニー・プログラムです。

ハイドンの交響曲第3番で開幕。OLC得意の初期作品です。続く交響曲第102番はその30年あまり後、1795年にロンドンで初演された曲。OLCによるハイドンのロンドン・セット演奏第3弾です。底

抜けに明るいベートーヴェンの交響曲第8番は、世紀を越えた1814年の初演。随所にちりばめられたユーモアは師匠ハイドンを思い起こさせるところもあります。演奏会やCDでの清新な演奏が人気を博している鈴木秀美・OLCのベートーヴェン。ハイドンとの組み合わせで作品の魅力が一層鮮やかにきわ立つでしょう。

リハーサル見学会

6月22日(金) 16:00-17:00

定員：200人 【要予約】 Tel: 0422-47-5122 (2/15受付開始)

本公演のチケット持参の方は無料。見学会のみご希望の場合は、当日500円をいただきます。

6月27日(水) 19:15開演

チケット発売日 会員 1月24日(水) / 一般 1月31日(水)

全席指定

会員 S席4,500円・A席3,600円
一般 S席5,000円・A席4,000円
U-23 (23歳以下/A席限定) 3,000円

*未就学児は入場できません。

♪ 曲目

モーツァルト (ザ・クラリノッツ編)：『ケーゲルシュタット・トリオ』
*クラリネット、バセットホルン、ピアノ

モーツァルト：歌劇『皇帝ティートの慈悲』より
～私は行くが、君は平和で

ダンツィ / ウェーバー：クラリネットとピアノのための歌劇
『魔弾の射手』変奏曲

メンデルスゾーン：コンツェルトシュトゥック第1番
ペールマン：2本のクラリネットのための二重協奏曲
ジャンビエリ：ヴェニスの謝肉祭奇想曲

ブルッフ (ザ・クラリノッツ編)：8つの小品 op.83より
*クラリネット、バセットホルン、ピアノ

ボンキエツリ：イル・コンヴェーニョ 2本のクラリネットと
ピアノのためのディヴェルティメント



クリストフ・トラクスラー
(ピアノ)

を持っています。だからこそ、彼らは父、エルンストとの思い出がたくさん詰まっている曲を中心にじっくりと選び、プログラムを組みました。

共演は、ヨーロッパで彼らとの共演を数多く重ねる気鋭のピアニスト、クリストフ・トラクスラー。彼ら3人ならではのリラックスした雰囲気の中で繰り広げられるアンサンブルは、親密でダイナミック！息もぴったりで絶品です。音楽を通じて聞こえてくる彼らの会話もまた、楽しいことでしょう。

クラリネットをまさに今学んでいる学生の方からウィーン・フィル、ベルリン・フィル、そしてオッテンザマー・ファミリーの音楽が好きな皆さまに、ぜひお聴きいただきたいコンサートです。

クラリネット界の次代を担い、さらなる高みを目指すダニエルとアンドレアス兄弟の演奏に、ご期待ください。

ダニエル・
オッテンザマー
ウィーン・フィル
首席クラリネット奏者

アンドレアス・
オッテンザマー
ベルリン・フィル
首席クラリネット奏者

世界2大オーケストラの首席奏者を務める
驚異のクラリネット兄弟

ザ・クラリノッツ “エルンスト・オッテンザマー メモリアル”

世界のトップ・オーケストラの首席奏者を親子3人で占めた驚異の音楽一家、オッテンザマー家から生まれた「ザ・クラリノッツ」は、ウィーン・フィル首席クラリネット奏者として30余年のキャリアを誇った名手エルンスト・オッテンザマーと彼の二人の息子たちによるユニークなクラリネット・トリオです。

ザ・クラリノッツの公演は、風のホールで2004年に開催した本邦初 (と言われる) エルンスト・オッテンザマーとヴェンツェル・フックス (ベルリン・フィル首席クラリネット奏者) のデュオ・リサイタルがきっかけで2006年6月に初めて実現し、2016年2月に約10年ぶりに2度目の公演を開催しました。昨年7月、3度目の公演のご相談を始めて間もない頃、エルンストさんの急逝を伝える悲しいニュースが世界中を駆け巡りました。

本来ならば親子3人で立つはずだった今回の演奏会は、ダニエル、アンドレアスにとって特別な意味

コンサート・グランドピアノと
625席の風のホールを貸し切り

風のホールで ピアノを弾こう!

ベーゼンドルファー編

「ホールで心ゆくまでピアノを弾いてみたい!」
そんな夢が叶います。音響性能を重視し、
音色を豊かに響かせる『風のホール』で素敵なひとときを。

3月22日(木)・23日(金) 10:00-17:00

参加費 1時間 2,000円 *追加1人につき500円(追加は4人まで)

利用時間 *利用時間は準備と片付けを含めた時間です。終了時間5分前にお声がけいたします。

① 10:00-11:00 ② 11:00-12:00 ③ 13:00-14:00 ④ 14:00-15:00 ⑤ 15:00-16:00 ⑥ 16:00-17:00

申込方法

往復はがきまたはFAX(0422-47-6700)にて
「三鷹市芸術文化センターピアノを弾こう!係」宛に
以下の内容をお送りください。



①住所 ②氏名(ふりがな)

③電話番号・FAX番号

FAXでお申し込みの方にはFAXで返信します。
*FAX受信後、一週間以内に受付確認のFAXをお送りします。
連絡がない場合は、お問い合わせください。

④ご希望の日と利用時間

*第3希望まで。いずれの時間でも可能な方はその旨をお書きください。

⑤利用予定人数 *ご本人さまを含めて5人まで可。追加料金が必要です。

⑥どこから情報を得たのか

⑦往復はがきの方は、

返信用はがき宛先(住所・氏名)をご記入のうえ、
〒181-0012 三鷹市上連雀6-12-14
三鷹市芸術文化センターピアノを弾こう!係宛に
お送りください。

申込締切:2月27日(火) 必着

*申込多数の場合は抽選になります。

抽選結果は、はがきまたはFAXで3月6日(火)までにご連絡します。

抽選結果にかかわらず全員にご連絡しますので、連絡がない場合は、お問い合わせください。

ご利用について

- ピアノの練習・リハーサルとしてご利用ください。
- ご利用人数は同時に5人まで、交替での演奏や他の楽器との合奏も可能です。小学生以下の方のご利用は保護者の付き添いが必要です。*付き添いの方は無料
- ご利用当日は早めに来館し、1階チケット・カウンターで参加費をお支払いになり、風のホールロビーでお待ちください。利用時間5分前にスタッフがご案内いたします。
- 使用前の調律やピアノの移動、ピアノの弦を直接弾いたり、弦と弦の間に物を詰めるなどの特殊奏法はできません。
- 背無しピアノ椅子1脚・背付きピアノ椅子2脚・ピアノの補助ベダル・演奏者用椅子5脚・譜面台4台を舞台上にご用意しております。その他音響設備は使用できません。備品の準備と片付けは、利用時間内にお客さまでお願いします。
- 撮影目的でのお申し込みはご遠慮ください。
- ホール搬入口は利用できませんので、地下駐車場(有料)をご利用ください。
- ホール内での飲食はご遠慮ください。ロビーでお願いします。
- ご当選後、参加日の一週間前からのキャンセルは、2,000円のキャンセル料をいただきます。

音楽のとびら

初めての方
大歓迎!

3月24日(土)・25日(日)・27日(火)・28日(水)

会場 三鷹市芸術文化センター 第1音楽練習室

楽譜が読めなくても、楽器を手にしたことがなくても音楽の楽しさを体感できるプログラムです。地域に根ざした音楽の遊び場で一緒に、音楽のとびらを開いていきましょう。



案内役

港 大尋 (みなと おおひろ)

作曲家・ピアニスト・シンガー・ソングライター



大人グループ

オトナのリトミック

～音楽に苦手意識がある方のためのやさしい音楽講座～

3/24(土) 10:00-11:30、3/28(水) 10:00-11:30

参加費 800円 対象:大人(高校生以上) 定員:各日10人



人は誰でも、身体に内なるリズムを持っています。
初歩のボイス&リズムトレーニングを通じて、誰でも気軽に参加できるワークショップです。
心も身体もスッキリして、健康づくりや日々のストレス発散にもオススメです。

親子グループ

わらべうたや世界の民謡をうたおう

3/25(日) 14:00-15:00、3/27(火) 10:30-11:30

参加費 子どもと大人のペア500円 *1人追加につき200円

対象:未就学児と大人 定員:各日10組

大きな口をいっぱいに開けたら、思いっきり笑いましょう!
リズムを感じてメロディを紡ぎながら、ゆっくりと、いくつかの歌をうたっていきます。

子どもグループ

オリジナルソングをつくろう!

3/27(火) 14:00-16:00

3/28(水) 14:00-16:00

参加費 500円

対象:小学生～中学生

定員:各日10人

おしゃべりだって歌になる!
ダンボール太鼓を作ったら、みんなで言葉遊びで歌詞を作ったり、打楽器などを使ってリズム遊びをしながら、オリジナルソングを作っていこう。



*参加費は当日精算です。

申込方法

「往復はがき」または「メール」にて

「三鷹市芸術文化センター音楽のとびら」宛に以下の内容をお送りください。



①住所 ②参加者全員のお名前(ふりがな)と学年・年齢 ③電話番号

④ご希望のワークショップ名と日時 *2日間とも同じ内容です。どちらの日時でも参加可能な方はその旨をお書きください。

⑤どこから情報を得たのか ⑥往復はがきの方は、返信用はがき宛先(住所・氏名)

【往復はがき送付先】〒181-0012 三鷹市上連雀6-12-14 三鷹市芸術文化センター音楽のとびら

【メールアドレス】tobira@mitaka-sportsandculture.or.jp *受信後、一週間以内に受付確認の返信をお送りします。

申込締切:3月13日(火) 必着

*申込多数の場合は抽選になります。

抽選結果は、3月16日(金)までに返信はがきを投函、またはメールで送信します。

抽選結果にかかわらず全員にご連絡しますので、連絡がない場合は、お問い合わせください。



みたかジュニア・オーケストラ (MJO)

2017年秋 活動レポート

♪第3回 オータム・コンサート (2017年10月15日)

団員有志によるアンサンブル4組と管・打楽器によるアンサンブル、弦楽合奏、そして最後はハイドンの交響曲102番全楽章の演奏と、例年になく盛りだくさんの内容だったオータム・コンサート。当日はあいにくのお天気でしたが、約2時間半にわたり集中して演奏した団員たちは、達成感にあふれていました。約半年間にわたってハイドンの交響曲に取り組んだ団員たちは、現在、ハイドンの交響曲の中でも最も親しまれている第101番「時計」に取り組んでいます。《写真1》



写真1

♪大沢コミュニティ・センター 訪問コンサート (2017年11月5日)

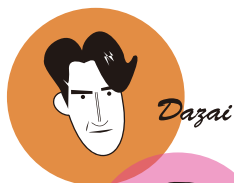
今年の訪問コンサートは「大沢コミュニティ・センター」で開催しました。指揮の内藤佳有先生にアレンジしていただいた童謡や民謡などを含む全9作品を演奏しました。特に、今年初めて演奏した「ムーンライト・セレナーデ」では、クラリネットの団員がソロを担当し、お客様から温かい拍手をいただくことができました。最後は会場のみなさんと「ふるさと」を一緒に歌いました。団員の個性あふれる楽器紹介や楽器ごとのソロでの演奏などがとても好評でした。《写真2》



写真2

MJOの次の演奏会は3月18日に風のホールで開催される「第18回演奏会」です。トランペットの力武理子先生との共演や、ハイドンの交響曲第101番「時計」などを演奏します。前日にはリハーサル見学会 & 入団説明会も行いますので、ご興味のある方はぜひ、MJOの様子を見学にいらしてください。お待ちしております！

(みたかジュニア・オーケストラ担当：吉田 歩)



Dazai



Fumiko

太宰治文学サロン・林芙美子記念館
協働企画展

「太宰と芙美子」

2月25日(日)まで好評開催中

*3/6から新宿区立林芙美子記念館に巡回します。

太宰治が作中で林芙美子の名を用いた三鷹時代の名作「眉山」や、代表作「ヴィヨンの妻」の原稿(複製)、芙美子や太宰の弟子・堤重久の回想などのさまざまな資料から、太宰治と林芙美子の交流を紹介しています。



太宰治作品朗読会

各回 18:00 開演 (18:50 終演予定)

第93回 1月19日(金)

出演 林田一高
(文学座所属俳優)

朗読作品 「庭」「メリクリスマス」



疎開中の作品「庭」と終戦後三鷹に戻ってすぐに発表された「メリクリスマス」の二作を、文学座所属の林田さんが朗読します。お楽しみに。

第94回 2月16日(金)

出演 原 きよ
(朗読家、フリーアナウンサー)

朗読作品 「断崖の錯覚」



太宰治作品の朗読でおなじみの原きよさんによる朗読です。「道化の華」と比較され、作品の成立事情において謎多き初期作品をお楽しみください。

第95回 3月16日(金)

出演 女鹿伸樹
(俳優)

朗読作品 「佐渡」



郷里の青森や、家庭を築いた三鷹について書かれたものとは毛色の違う「佐渡」を、初出演となる女鹿さんの朗読でお楽しみください。

【応募締切】

第93回*1月11日(木) 必着

第94回2月6日(火) 必着 / 第95回3月6日(火) 必着

*第93回の応募は、締切日以降でも
応募状況によっては受付できる場合がございます。
ご希望の方は太宰治文学サロンまでお問い合わせください。

【定員】各回25人 参加費無料

【応募方法】*ご応募は各回につき、お1人さま1通のみ

往復はがきに、①ご希望の回、
②参加者氏名(2名様まで)、③代表者の住所・電話番号、
④返信用はがきに宛先をご記入の上、
下記太宰治文学サロン「第〇〇回朗読会係」宛に
お送りください。*応募者多数の場合は抽選

●太宰治文学サロン

〒181-0013 三鷹市下連雀3-16-14 グランジャールダン三鷹1階 Tel: 0422-26-9150 入館無料
開館時間: 10:00-17:30 休館日: 月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)

三鷹市山本有三記念館は、施設の改修工実施のため平成30年3月下旬まで休館中です。

*展示室等、敷地内施設はご利用いただけませんが、有三記念公園は、工事の状況によりご利用いただける場合があります。
詳しくは、財団ウェブサイトでお知らせします。

*三鷹市では山本有三記念館の保存・改修工事への寄付を募集しています。(平成30年2月28日まで)
詳細は、三鷹市ホームページ「ふるさと納税特設サイト」をご覧ください。

休館中の連絡先 三鷹市芸術文化センター(山本有三記念館担当) Tel: 0422-47-9100 (受付時間 9:00-17:00)

こどもアートクラブ ワッてびっくり! くす玉祭り

何をお祝いする?
自分だけの
形のくす玉を作ろう

【企画・進行】
NPO MAG-net (マグネット)

3月4日(日) 13:30-16:00

会場 三鷹市芸術文化センター地下1階 アートスタジオ

【対象・定員】小学生・30人 【参加費】1,500円(材料費・税込)

【申込方法】往復はがきまたはFaxにて

①住所、②氏名(ふりがな)、③性別、④学校名、
⑤学年、⑥電話番号・Fax番号(Faxでお申し込みの方にはFaxで返信します)、
⑦どこから情報を得たのか
⑧往復はがきの方は返信用はがき宛先(住所・氏名)をご記入のうえ、
〒181-0013 三鷹市下連雀3-35-1 三鷹市美術ギャラリー
ワークショップ係宛にお送りください。(Fax: 0422-79-0030)

【応募締切】2月21日(水) 必着 *応募者多数の場合は抽選

【問合せ先】三鷹市美術ギャラリー Tel: 0422-79-0033



脳トレ教室

(体力測定つき)

春に向けて体力づくりを
始めませんか？

2月3日(土) 9:30-11:30 (受付 9:15-)

会場 SUBARU 総合スポーツセンター「武道場1」

【定員】30人 【対象】三鷹市在住、在勤、在学の方 *定員を超えた場合は抽選とし、60歳以上の方を優先とします。

【参加費】**無料** 【持ち物】動きやすい服装、ふた付きの飲み物、室内用の運動シューズ、タオル

申込方法 講座申込システムまたは往復はがき **申込締切** 1月14日(日) 必着

往復はがき申込 返信用表面に住所、氏名、往信用裏面に講座名、氏名(フリガナ)、年齢、郵便番号、住所、電話番号、この講座を何で知ったかを記載 *詳細はHPをご覧ください。

どんなことをするの？

- ① 脳トレ教室** デュアルタスクプログラム(身体への軽負荷と脳への認知的な負荷を同時に実施するプログラム)を行うことで認知機能の維持・向上をはかります。
- ② 体力測定** 厚生労働省のマニュアルに基づく高齢者向けの5種目(握力、開眼片足立ち、最大歩行速度通常歩行速度、タイムドアップ&ゴー)、骨密度測定を行います。

初心者ウォーキング教室

よい姿勢や美しい歩き方、歩く前や後のストレッチなどを学び、安全で快適な歩き方を身に付けましょう! より良い歩き方は怪我の予防にも役立ちます! 普段、運動習慣のない方も日頃の歩き方を見直して、手軽にできるウォーキングから始めてみてはいかがでしょうか?

2月24日(土) 10:00-11:30 (受付 9:45-)

会場 SUBARU 総合スポーツセンター「小体育室」

【定員】20人 【参加費】**無料**

【対象】三鷹市在住、在勤、在学の方 *定員を超えた場合は抽選とし、60歳以上の方を優先とします。

【持ち物】動きやすい服装、ふた付きの飲み物、室内用の運動シューズ、タオル

申込方法 講座申込システムまたは往復はがき **申込期間** 1月12日(金)~2月1日(木) 必着

往復はがき申込 返信用表面に住所、氏名、往信用裏面に講座名、氏名(フリガナ)、年齢、郵便番号、住所、電話番号、この講座を何で知ったかを記載 *詳細はHPをご覧ください。



● **SUBARU 総合スポーツセンター** 〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ内
Tel: 0422-45-1113 開館時間: 9:00-22:00 休館日: 毎月第4月曜日(第4月曜日が祝日の場合は翌日)
[HP] <https://www.mitakagenki-plaza.jp/sports/>

● **講座申込システム** <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp>



トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア
©YUSUKETAKAMURA

初心者向け! オーケストラを聴いてみよう!

オーケストラは、「かた苦しい」「よく分からない」「難しい」といったイメージが先行し、初心者の方はなかなか足を踏み入れることができません。そこで、音楽家・作曲家であり、クラシック音楽に関わる仕事を幅広く手掛けている小室敬幸さんを講師にお招きし、楽しく、分かりやすくオーケストラを学びます。

また、最終回には、三鷹市芸術文化センター風のホールにおいて、「トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア第76回定期演奏会」を鑑賞します(A席/希望者のみ)。



講師
小室 敬幸
(音楽家)
©T.Tairadate

【トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア】

三鷹市出身の指揮者、沼尻竜典(ドイツ・リュベック歌劇場首席客演指揮者)を音楽監督とし、三鷹市芸術文化センターを拠点とする室内オーケストラ。定期演奏会を年に2回開催。

日時	内容 *内容は変更になる場合があります。詳細は、講座申込システムをご覧ください。
2月24日(土) 14:00-15:30	面白い! よく分かる! 名曲の聴きどころ(今回演奏される曲について) コンサートを彩る指揮者、演奏者の素顔 会場 学習室(元気創造プラザ4階)
3月3日(土) 14:00-15:30	オーケストラの音を作るホール・楽器の紹介、 オーケストラ鑑賞マナー 会場 学習室(元気創造プラザ4階)
3月10日(土) 14:00-15:00	リハーサル見学 会場 芸術文化センター 風のホール
3月11日(日) 15:00開演	トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア鑑賞 会場 芸術文化センター 風のホール *最終日は希望者のみ、A席を会員料金の3,600円(23歳以下は3,000円)で鑑賞できます。

【定員】30人(16歳以上) 【受講料】2,000円

申込方法 2月9日(金)までに講座申込システムまたは往復はがき ***最終日必着**

往復はがき申込 *往復はがき申込に関する詳細は、P19をご覧ください。

ミュージカルソングを歌おう！

ミュージカルナンバーを歌うのに必要な声、滑舌のトレーニング、そしてミュージカルならではの全身を使っの感情表現を楽しくレッスンしていきます。楽譜が読めない、音程がわからない、という方も心配しないで大丈夫です。東宝、四季、映画等で憧れだったミュージカル、観ているだけでなく歌ってみませんか。



♪使用曲

- ♪『アラジン』より「ア・ホール・ニューワールド」
- ♪『美女と野獣』より「美女と野獣」
- ♪『レ・ミゼラブル』より「夢やぶれて」
- ♪『CATS』より「メモリー」

講師 花田 ひろみ (ヒロファンミュージック主任講師)

2月7日(水)・21日(水)・3月7日(水) 全3回

各回 10:30-12:00 会場 ホール (元気創造プラザ4階)

【定員】30人(16歳以上) 【受講料】3,000円(全3回)

申込方法 1月26日(金)までに講座申込システム
または往復はがき *最終日必着

往復はがき申込

愛され続ける歌舞伎・文楽の世界

歌舞伎や文楽について、その成り立ちや有名な演目のあらすじ、見どころ聞きどころ、舞台鑑賞方法まで、映像や資料を使い分かりやすく解説し、伝統芸能の世界へ誘います。もともと娯楽・エンターテインメントだった歌舞伎や文楽をまるごと楽しめる講座です。知識としては知っていても敷居が高いと思っていた方、観劇の機会がなかった方、今まで以上に楽しんで観劇したい方、みなさん、ぜひお気軽にご参加ください。

全4回 各回 13:00-15:00 会場 ホール (元気創造プラザ4階)

日にち	内容(予定)
2月24日(土)	歌舞伎・文楽の成り立ち
3月10日(土)	歌舞伎俳優と世界一の人形芝居
3月17日(土)	舞台を彩る脇役たち ～大道具や衣裳、裏方さんたち～
3月24日(土)	名作鑑賞の勘どころ



講師 高木 秀樹
(歌舞伎・文楽研究家)

【定員】60人(16歳以上)
【受講料】4,000円(全4回)

申込方法 2月9日(金)までに講座申込システムまたは往復はがき *最終日必着

往復はがき申込

往復はがき申込

返信用表面に住所・氏名。往信用裏面に、講座名・氏名(フリガナ)・郵便番号・住所・電話番号、年齢(「親子で幼児リトミック」はお子さんの生年月日も記載)、この講座を何で知ったかを記載 *詳細はHPをご覧ください。

*P18-20掲載の講座は、定員を超えた場合は抽選とし、三鷹市民(在勤・在学を含む)を優先とします。

親子で一緒に！幼児リトミック

子どもの発達段階に合わせて歌ったり、音楽に合わせて体を動かしたり、音楽の楽しさや美しさを感じ、味わうことで、喜びを自ら発見する能力を開発します。また、遊びを通して個から集団への関わりの中で協調性も養われていきます。

生のピアノと共に親子でリフレッシュ！お父さんもぜひ一緒に！！



大澤 由夏

1月27日(土)・2月3日(土)・10日(土) 全3回

① 2歳～2歳8か月 10:20-11:00 *月齢は受講初日(1月27日)を基準とします。
② 2歳9か月以上の未就学児 11:20-12:00

*子どもだけの参加はできません。子ども1人に対し保護者1人ご参加ください。(子ども1人に対し保護者2人まで参加可)

会場 ホール (元気創造プラザ4階) 【定員】①・②各クラス12組 【受講料】3,000円(全3回)

申込方法 1月17日(水)までに講座申込システム
または往復はがき *最終日必着

往復はがき申込 *お子さんの生年月日も記載

季節を感じる旬のレシピ

一つ一つの食材には、一番美味しい旬の時期があります。その旬を肌で感じ、シンプルでおいしい料理を楽しみませんか。料理のジャンルは和・洋・中、お菓子を幅広いレシピのバリエーションからご紹介します。

各回 11:00-13:30 会場 料理実習室 (元気創造プラザ4階)

【定員】各12人(16歳以上) 【受講料(食材費込み)】各回3,000円

講師 岩本 ゆき子 (料理研究家)

日にち	内容(予定)
① 1月31日(水)	冬のあったかイタリアン スパゲティ・ボンゴレ・ナポリ風、鶏とレンズ豆の赤ワイン煮、パンナコッタ
② 2月28日(水)	春の和食 牛肉とゴボウの混ぜ寿司、鶏の甘酒焼き、小松菜とひじきのクリーム白和え、電子レンジで作る！イチゴ大福
③ 3月28日(水)	私の家呑みレシピ 手羽先の唐揚げ～名古屋風～、菜の花と鶏、豆もやしナムル、天むすおにぎり、ストロベリージェラート(試食のみ)

申込方法 生涯学習センターへ直接お越しいただくか、電話または講座申込システム *各回申込制です。

申込締切 ①1月19日(金)・②1月31日(水)・③2月28日(水)

●三鷹市生涯学習センター 〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ4階
Tel: 0422-49-2521 開館時間: 9:00-22:00 休館日: 毎月第4月曜日(第4月曜日が祝日の場合は翌日)
●講座申込システム <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp>

Event Schedule

三鷹市芸術文化センター 風のホール



ニューイヤー・ファミリーコンサート2018
『展覧会の絵』

赤ちゃんからのクラシック 0歳～入場可

1月20日(土) 14:00開演 **【完売】**

小学生からのクラシック チケット発売中

1月21日(日) 15:00開演

全席指定 会員 1,600円 / 一般 1,800円
中高生 900円 / 小学生 500円



トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア
第76回定期演奏会 チケット発売中 託児あり

3月11日(日) 15:00開演

全席指定 会員 S席 4,500円・A席 3,600円
一般 S席 5,000円・A席 4,000円
U-23 (23歳以下) 3,000円
三鷹市内在住・在学の小学生～高校生 1,500円
*会員・一般券ご購入者と同様の場合のみ適用 (電話予約のみ)



みたかジュニア・オーケストラ 第18回演奏会

3月18日(日) 14:00開演 チケット発売中 託児あり

全席指定 会員 800円 / 一般 1,000円
小学生～高校生 800円 (電話予約のみ)
三鷹市内在住・在学の小学生～高校生 500円
4歳以上の未就学児 無料



New! 風のホールでピアノを弾こう!

ベーゼンドルファー編

3月22日(木)・23日(金) 10:00～17:00

申込締切 2月27日(火) 必着



レ・ヴァン・フランセ

4月21日(土) 15:00開演 チケット発売中 託児あり

全席指定 会員 S席 5,850円・A席 4,950円
一般 S席 6,500円・A席 5,500円
U-23 (23歳以下) 4,000円



New! 【共催事業】オーケストラ・リベラ・クラシカ

第41回定期演奏会

6月23日(土) 15:00開演

チケット発売日 会員・一般 2月15日(木)



New! ザ・クラリノッツ

6月27日(水) 19:15開演 託児あり

チケット発売日 会員 1月24日(水) / 一般 1月31日(水)

▶P11

三鷹市芸術文化センター 星のホール



CINEMA SPECIAL 三回忌・原節子

星の部 11:00 / 夜の部 16:00 上映開始

1月27日(土) 『驟雨』東京物語

チケット夜の部発売中 【星の部完売】



New! 2月17日(土) 『女であること』『智恵子抄』

チケット発売日 会員 1月25日(木) / 一般 1月26日(金)

* U-23利用の中学生以上の方は、公演当日に身分証明書をご持参ください。

* 学生券をお求めの方は公演当日に学生証をご持参ください。

▶P7

CINEMA SPECIAL 三回忌・原節子

星の部 11:00 / 夜の部 16:00 上映開始



New! 3月10日(土) 『娘・妻・母』『秋日和』

チケット発売日 会員 2月15日(木) / 一般 2月16日(金)



林家たい平 独演会 託児あり 【完売】

1月28日(日) 14:00開演



柳家喬太郎 みたか勉強会 託児あり 【完売】

2月24日(土) 星の部 14:00 / 夜の部 18:00開演



柳家権太楼 独演会 託児あり 【完売】

3月11日(日) 14:00開演



柳家花緑 独演会 チケット夜の部発売中 託児あり

3月17日(土) 夜の部 18:00開演 【星の部完売】

▶P3



瀧川鯉昇 独演会 チケット発売中 託児あり

3月18日(日) 14:00開演

▶P3



立川志らく 独演会 託児あり 【完売】

3月24日(土) 星の部 14:00 / 夜の部 18:00開演



New! 柳亭市馬 独演会 託児あり

4月14日(土) 14:00開演 予約1回 4枚まで

チケット発売日 会員 1月21日(日) / 一般 1月25日(木)

▶P4



New! 桃月庵白酒 三遊亭兼好 二人会 託児あり

4月15日(日) 14:00開演 予約1回 4枚まで

チケット発売日 会員 2月3日(土) / 一般 2月7日(水)

▶P5



New! 太宰治作品をモチーフにした演劇公演 第14回

CHAIroiPLIN『Error～踊る小説4～』

4月21日(土)～4月30日(月・祝) 全11公演

▶P9 チケット発売日 会員 2月8日(木) / 一般 2月9日(金)

申込締切 4/21, 22のみ



New! 桂宮治 神田松之丞 二人会 託児あり

5月13日(日) 14:00開演 予約1回 4枚まで

チケット発売日 会員 2月3日(土) / 一般 2月7日(水)

▶P5



三鷹市芸術文化センター アートスタジオ・音楽練習室

▶P15

New! 三鷹市美術ギャラリー主催 ワークショップ

ワッてびっくり! くす玉祭り

3月4日(日) 13:30～16:00

申込締切 2月21日(水) 必着



New! ワークショップ 音楽のとびら

3月24日(土)・25日(日)・27日(火)・28日(水)

申込締切 3月13日(火) 必着

▶P14

* 公演内容等は変更になる場合もございます。

* 公演中止の場合を除き一度購入されたチケットの払い戻し・交換はできません。

三鷹市公会堂 光のホール



新春初笑い寄席 春風亭小朝 独演会

1月20日(土) 14:00開演 **【完売】**



渡辺香津美 meets 沖仁 ～狂熱のギターデュオ～

2月18日(日) 15:00開演 チケット発売中 託児あり

全席指定 会員 4,500円 / 一般 5,000円



New! 柳家小三治 独演会 託児あり 若1人様 4枚まで

4月1日(日) 14:00開演

チケット発売日 会員 1月21日(日) / 一般 1月25日(木)

▶P4



New! 東西狂言の会 託児あり 予約1回 4枚まで

5月3日(木・祝) 14:30開演

チケット発売日 会員 1月28日(日) / 一般 1月31日(水)

▶P1

みたか井心亭



寄席井心亭 立川志らく **【完売】**

1月24日(水) 19:00開演



寄席井心亭 林家たい平 **【完売】**

2月21日(水) 19:00開演



寄席井心亭 柳家花緑 **【完売】**

2月28日(水) 19:00開演



寄席井心亭 柳家喬太郎 **【完売】**

4月11日(水) 19:00開演



New! 寄席井心亭 立川志らく

5月30日(水) 19:00開演 予約1回 4枚まで

チケット発売日 会員 1月23日(火) / 一般 1月24日(水)

▶P6



New! 寄席井心亭 柳家花緑

6月6日(水) 19:00開演 予約1回 4枚まで

チケット発売日 会員 2月27日(火) / 一般 2月28日(水)

▶P6



New! 寄席井心亭 林家たい平

6月20日(水) 19:00開演 予約1回 4枚まで

チケット発売日 会員 2月20日(火) / 一般 2月21日(水)

▶P6



New! 寄席井心亭 柳家喬太郎

6月27日(水) 19:00開演 予約1回 2枚まで

チケット発売日 会員 4月10日(火) / 一般 4月11日(水)

▶P6

* 営利を目的としたチケットの転売は固くお断りいたします。

* 情報誌の作成中にチケットが完売となる場合もございますので、ご了承ください。

太宰治文学サロン



協働企画展「太宰と美実子」

2月25日(日) まで開催中 10:00～17:30



New! 太宰治作品朗読会 第93回

【出演】 林田一高

1月19日(金) 18:00開演

▶P16



New! 太宰治作品朗読会 第94回

【出演】 原きよ

2月16日(金) 18:00開演

▶P16



New! 太宰治作品朗読会 第95回

【出演】 女鹿伸樹

3月16日(金) 18:00開演

▶P16

SUBARU総合スポーツセンター



New! 脳トレ教室

2月3日(土) 9:30～11:30

申込締切 1月14日(日)

▶P17



New! 初心者ウォーキング教室

2月24日(土) 10:00～11:30

申込期間 1月12日(金)～2月1日(木)

▶P17

三鷹市生涯学習センター



New! 親子で一緒に! 幼児リトミック

1月27日(土)・2月3日(土)・10日(土)

申込締切 1月17日(水) 必着

▶P20



New! 季節を感じる旬のレシピ

① 1月31日(水) ② 2月28日(水)

③ 3月28日(水) 11:00～13:30

▶P19 申込締切 ① 1月19日(金) ② 1月31日(水) ③ 2月28日(水)



New! ミュージカルソングを歌おう!

2月7日(水)・21日(水)・3月7日(水)

10:30～12:00

▶P19

申込締切 1月26日(金) 必着



New! 初心者向け! オーケストラを聴いてみよう!

2月24日(土)・3月3日(土)・10日(土)・11日(日)

申込締切 2月9日(金) 必着

▶P18



New! 愛され続ける歌舞伎・文楽の世界

2月24日(土)・3月10日(土)・17日(土)・24日(土)

13:00～15:00

▶P19

申込締切 2月9日(金) 必着